

体組成計の測定方法

下記の①～⑥の手順で測定を行ってください。

【手順①】 体組成計の電源を入れます。
ON/OFF ボタン（オレンジのボタン）を押すと
電源が入ります。



① 電源を「ON」にしてください。

【手順②】 活動量計をリーダーライターにかざします。



※よくあるエラー 正しい位置に活動量計が
置かれないと、**赤色**に点滅して



データ通信部分がリーダーライター
点灯部分の中央に位置するように
置いてください。



データの
送信に失敗
しました。

という音声流れます。

【手順③】 活動量計を置くと、下記のようにアナウンスが流れます。

通常の状態



緑色に点灯しています。



活動量計を置いた直後
(データ送信中)
青色に点灯したまま

歩数計データを
送信します。

という音声流れます。



上記音声の後
(データ送信中)
青色に点灯したまま

準備が整いました
測定できます。

という音声流れます。

体組成計の測定方法

【手順④】体重をはかります。

表示部に、年齢・身長が表示された後、画面に"STEP on"の文字が表示されたら体重が測れる状態です。

→ 靴下やタイツを脱いで頂いただき、素足で体組成計に乗ってください。

※ストッキングの方は履いたままでも計測可能ですが、乾燥している場合にはアルコール等で湿らせて測定してください。



測定の際の注意点

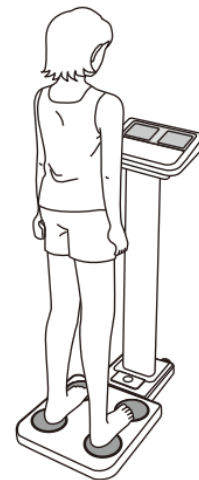
- ・ 体組成計に乗る時は、つま先側と、かかと側が対称になるように乗ってください。
- ・ 皮膚がとても乾燥している場合は、アルコールなどで湿らせてから計測してください。
- ・ ペースメーカー等、体内機器を装着されている方は体組成計での測定はお控えください。装着している機器に重大な影響を与える可能性があります。

【手順⑤】体組成をはかります。

体重測定の後、画面に"STAY"と表示されたら、下図のように測定姿勢を取り、測定中は動かないようにしてください。

「OOOOOOO」が消えたら測定が終了し、測定結果が表示されます。

測定するときは両足が銀板にかかるように乗ってください。



【手順⑥】測定が完了したら体組成計から降ります。

下記のように「測定が終了しました」とアナウンスが流れたら活動量計を外します。



データの測定が終了したとき
緑色に点滅したまま

測定が
終了しました。

という音声流れます。